邑楽町告示第238号

令和6年第4回邑楽町議会定例会を次のとおり招集する。

令和6年12月4日

邑楽町長 橋本光規

1. 期 日 令和6年12月9日
2. 場 所 邑楽町役場 議 場

○応招・不応招議員

○応招議員（14名）

1番	山本裕子	議員	2番	三ツ村由紀	議員
3番	武井清二	議員	4番	新村貴紀	議員
5番	神山均	議員	6番	蟹和孝一	議員
7番	佐藤富代	議員	8番	小久保隆光	議員
9番	黒田重利	議員	10番	瀬山登	議員
11番	松島茂喜	議員	12番	塩井早苗	議員
13番	原義裕	議員	14番	松村潤	議員

○不応招議員（なし）

令和6年第4回邑楽町議会定例会議事日程第1号

令和6年12月9日（月曜日） 午前10時開会

邑楽町議会議場

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 承認第 8号 専決処分の承認を求めることについて
(令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第4号)
- 第 4 承認第 9号 専決処分の承認を求めることについて
(令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第5号)
- 第 5 議案第39号 令和6年度邑楽町一般会計補正予算(第6号)
- 第 6 議案第40号 令和6年度邑楽町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 第 7 議案第41号 令和6年度邑楽町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)
- 第 8 議案第42号 令和6年度邑楽町介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 第 9 議案第43号 令和6年度邑楽町公共下水道事業会計補正予算(第2号)

○出席議員（14名）

1番	山本裕子	議員	2番	三ツ村由紀	議員
3番	武井清二	議員	4番	新村貴紀	議員
5番	神山均	議員	6番	蟹和孝一	議員
7番	佐藤富代	議員	8番	小久保隆光	議員
9番	黒田重利	議員	10番	瀬山登	議員
11番	松島茂喜	議員	12番	塩井早苗	議員
13番	原義裕	議員	14番	松村潤	議員

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

橋本光規	町長
関口春彦	副町長
小林淳一	教育長
石原光浩	総務課長
齊藤順一	財政課長
小沼勇人	企画課長
横山淳一	税務課長
山口哲也	住民保険課長
金子佐知枝	福祉介護課長
田中敏明	健康づくり課長
川島隆史	子ども支援課長
金井孝浩	農業振興課長 兼農業委員会 事務局長
小島拓	商工振興課長
石原薫	建設環境課長
新島輝之	都市計画課長
野中和也	会計管理者 兼会計課長
松崎澄子	学校教育課長
藤田和良	生涯学習課長

○職務のため議場に出席した者の職氏名

中	繁	正	浩	事	務	局	長
秋	元	智	美	書			記

◎開会及び開議の宣告

○黒田重利議長 ただいまから令和6年第4回邑楽町議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

[午前10時02分 開議]

◎諸般の報告

○黒田重利議長 日程に入る前に、諸般の報告をします。

本日までに受理された請願・陳情は、配付の請願・陳情文書表のとおり所管の常任委員会に付託します。

次に、監査委員から監査結果の報告がありましたので、配付しておきましたから、ご了承願います。

次に、今期定例会に説明員として出席通知がありましたので、配付しておきましたから、ご了承願います。

本日の議事日程は、配付したとおりであります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○黒田重利議長 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第124条の規定により、議長において武井清二議員、新村貴紀議員を指名します。

◎日程第2 会期の決定

○黒田重利議長 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りします。今期定例会の会期は、本日から13日までの5日間としたいと思っております。これにご異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

○黒田重利議長 異議なしと認めます。

よって、会期は本日から13日までの5日間と決定しました。

◎日程第3 承認第8号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第4号）

○黒田重利議長 日程第3、承認第8号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第4号）を議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

橋本町長。

〔橋本光規町長登壇〕

○橋本光規町長 承認第8号 専決処分の承認を求めることについて、提案理由の説明を申し上げます。

令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第4号につきましては、令和6年10月9日に衆議院が解散されたことに伴い、第50回衆議院議員総選挙を執行するための経費が必要になりましたので、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,591万2,000円を追加し、予算の総額を114億1,644万7,000円とする補正予算を地方自治法第179条第1項の規定に基づき、10月9日付で専決処分を行った次第であります。

歳入については、県支出金1,591万2,000円の増額であり、歳出については、総務費1,591万2,000円を増額するものであります。

よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○黒田重利議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより承認第8号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第4号）を採決します。

本案は原案のとおり承認することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○黒田重利議長 起立全員。

よって、承認第8号は原案のとおり承認することに決定しました。

◎日程第4 承認第9号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第5号）

○黒田重利議長 日程第4、承認第9号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第5号）を議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

橋本町長。

〔橋本光規町長登壇〕

○橋本光規町長 承認第9号 専決処分の承認を求めることについて、提案理由の説明を申し上げます。

令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第5号につきましては、予防接種法第15条第1項に基づく健康被害の救済措置について、厚生労働大臣の認定に伴う予防接種健康被害救済給付金の給付を行うための経費が必要になりましたので、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,551万2,000円を追加し、予算の総額を114億6,195万9,000円とする補正予算を地方自治法第179条第1項の規定に基づき、10月19日付で専決処分を行った次第であります。

歳入については、国庫支出金4,551万2,000円の増額であり、歳出については、衛生費4,551万2,000円を増額するものであります。

よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○黒田重利議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより承認第9号 専決処分の承認を求めることについて（令和6年度邑楽町一般会計補正予算 第5号）を採決します。

本案は原案のとおり承認することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○黒田重利議長 起立全員。

よって、承認第9号は原案のとおり承認することに決定しました。

◎日程第5 議案第39号 令和6年度邑楽町一般会計補正予算（第6号）

○黒田重利議長 日程第5、議案第39号 令和6年度邑楽町一般会計補正予算（第6号）を議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

橋本町長。

〔橋本光規町長登壇〕

○橋本光規町長 議案第39号 令和6年度邑楽町一般会計補正予算(第6号)について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9,247万6,000円を追加し、予算の総額を116億5,443万5,000円といたしたい次第であります。

歳入の主なものについては、地方消費税交付金4,744万1,000円、国庫支出金8,252万6,000円、県支出金3,222万9,000円、財産収入239万5,000円、繰入金1,024万3,000円、諸収入1,364万2,000円及び町債300万円の増額であり、歳出の主なものについては、総務費1,405万円、民生費1億5,715万5,000円、農林水産業費427万9,000円、土木費362万9,000円、消防費146万円、教育費1,751万3,000円及び公債費322万5,000円の増額と、衛生費924万5,000円を減額するものであります。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

○黒田重利議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

神山均議員。

○5番 神山 均議員 15ページをお願いいたします。歳入でございます。20款諸収入の関係でございますが、1節の預金利子、補正前の額が2万円、そして補正額が103万円ということでございますが、例年になく増額補正となりましたが、金利の推移など、その理由を教えてください。

○黒田重利議長 野中会計課長。

○野中和也会計管理者兼会計課長 お答えいたします。

一般会計は、指定金融機関である群馬銀行の普通預金口座で管理をしております。この預金に対する預金利子でございます。令和6年3月に日本銀行によるマイナス金利政策が解除されたことを受け、令和6年4月8日に普通預金金利が0.001%から0.02%に引き上げられました。その後、9月2日にも0.1%に引き上げられております。預金金利が引き上げられたことにより、利子額が増額したことが補正の理由でございます。

以上でございます。

○黒田重利議長 神山均議員。

○5番 神山 均議員 どうもありがとうございました。まず、資金の安全性が最優先であるということ的前提に、これからも効率的な資金運用をお願いをしたいと思います。

それでは、引き続きでございますが、歳出の16ページでございます。2款総務費の総務管理費、財産管理費の中の庁舎管理事業、電気料158万円というふうに計上してございますが、そのほかの事業においても電気料の増額補正というのが顕著です。今回の一般会計補正予算に計上した電気料の総額及び補正前の総額を超えた額というのはどのくらいでしょうか。

○黒田重利議長 関口副町長。

○関口春彦副町長 お答えします。

総務以外の産福の施設も含めまして、全体でこの補正予算で計上しております電気料の総額は

2,673万円でございます。電気料の補正前の総額に補正後の額を加えた総額は、1億1,838万8,000円でございます。

以上でございます。

○黒田重利議長 神山均議員。

○5番 神山 均議員 どうもありがとうございます。世界情勢や円安など厳しい中、さらに節電に努めていただきたいというふうに思います。

以上です。

○黒田重利議長 ほかに質疑ありませんか。

松島茂喜議員。

○11番 松島茂喜議員 ページ数ですと23ページになります。歳出のほうですが、8款土木費、4項都市計画費、2目の土地区画整理費の中の右の説明欄になりますが、鶉土地区画整理事業927万6,000円、このうち物件移転補償費が926万6,000円増額になっていますが、この増額になった理由をまずお伺いをしたいと思います。

○黒田重利議長 新島都市計画課長。

○新島輝之都市計画課長 お答えします。

こちら、鶉土地区画整理事業の今回の補正として補償費926万6,000円の増額の理由ということで、こちらは建物や工作物等の移転除却費用として、来年度以降に計画していた物件の前倒し補償に伴う増額になります。現在居住している建物の除却移転については、流れとしては、契約をして、新たな場所での新築をして、その後引っ越しをしていただいて、補償物件になっている建物の解体、そういった流れで、単年度の中での契約から終了ということになっています。そういったことから、多くの時間を要することから、契約の相手方に大きな負担がかかってしまうということで、今回のように前倒しにより契約の手続を少しでも早め、移転完了までできるだけ長い期間を確保するための補正措置でございます。

以上です。

○黒田重利議長 松島茂喜議員。

○11番 松島茂喜議員 この増額の理由については承知いたしました。補正でこの増額ということがこちらの土地区画整理事業ではなかなかなかったものですから、どういった理由なのかなということでお伺いをいたしました。

そして、その下の鶉土地区画整理事業基金積立金、利子分ということで1万円計上してありますが、そもそもこの基金の積立金、これは総額で幾らになっているのか。

また、この事業は長期にわたって行っているわけでございますけれども、その事業の進捗状況がどの程度進んでいるのか。

それから、事業完了予定、これがいつ頃になっているのか。たしか計画の変更等も行われたとい

うことだったと思いますけれども、その辺についてご説明を願いたいと思います。

○黒田重利議長 新島都市計画課長。

○新島輝之都市計画課長 お答えします。

まず、こちら、一番最初のご質問の鶉土地区画整理事業の基金の積立てということで、増額になっているわけですが、こちらの基金積立てについては、令和6年9月30日現在で積立金の総額について1,433万6,019円でございます。その内訳として、こちらは区画整理区域内での保留地処分金ということで、一旦こちらを処分して、土地を買い求めた方に販売をして、そのお金を基金として積み立てて事業の進捗に充てていくというためのものですが、こちらについて今までの実績といたしまして、平成16年から令和5年度まで59件の販売をいたしまして、一部ローン等で返済されている方がいるわけですが、契約金額につきましてはトータルで3,433万3,500円の販売をいたしてきました。そのうち、平成28年度500万円、これは補償費として事業費のほうに充当しております。平成30年度につきましては、1,500万円を工事費のほうに充当してまいりました。等で、利子等の増額等がありまして、現在の1,433万6,019円、こちらが保留地の基金ということになっております。

それで、鶉の区画整理事業につきましては、長期事業ということで、令和6年5月23日、計画の変更をいたしまして、今までの事業期間、令和12年度まで予定をしていたわけですが、こちらを13年延伸して、令和25年度まで期間を延長することになりました。それに伴い、事業費についてですが、総額、平成10年から国の認可を受けて行っている事業ですが、物価高騰ですとか消費税ですとか、そういった要因が積み重なりまして、約68億円だった総事業費、こちらについては75億円のほうに計画変更してでの延期ということになります。

事業進捗率につきましては、令和6年3月末時点での数字になりますが、事業費につきましては今までの実績で申し上げますと37億1,500万円を執行してきた関係で、事業進捗率は53.9%ということになります。ただ、今現在第6回、最新の事業計画変更で75億円ということになりましたので、そちらを分母にいたしますと、約50%欠けるという状況でございます。

以上でございます。

○黒田重利議長 松島茂喜議員。

○11番 松島茂喜議員 今課長のほうから詳細にわたりご答弁をいただきましたけれども、この鶉土地区画整理事業ですが、本当に長期にわたって毎年毎年かなりの予算を投じて行っている事業ですが、価格、物価の高騰だとか、そういうことで、その計画の変更も余儀なくされて、結局のところ、今お聞きした中では、68億円だった予定が75億円まで膨れ上がっていると。今後の見通しを立てる上でも、非常に財政的にやはり厳しい状況に置かれていくのかなというふうに思います。それでありながらも、この事業をしっかりと間違いのないように遂行していくためには、やはり綿密な計画をまた見直しするときも来るかもしれませんし、もちろん財源のやりくり、それも必要になってく

ると思います。

基金も何ったところ、1,433万6,019円ということで、その事業費からすれば非常に少額な基金ということになっていると思います。そういうところも併せて、ぜひ間違いのない予定を立てて進めていっていただきたいというふうに思います。これは要望です。

以上で終わります。

○黒田重利議長 ほかに質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより議案第39号 令和6年度邑楽町一般会計補正予算（第6号）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○黒田重利議長 起立全員。

よって、議案第39号は原案のとおり可決されました。

◎日程第6 議案第40号 令和6年度邑楽町国民健康保険特別会計補正予算
(第2号)

○黒田重利議長 日程第6、議案第40号 令和6年度邑楽町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

橋本町長。

〔橋本光規町長登壇〕

○橋本光規町長 議案第40号 令和6年度邑楽町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ159万9,000円を追加し、予算の総額を28億3,574万9,000円といたしたい次第であります。

歳入については、国民健康保険税、財産収入及び諸収入の増額と県支出金及び繰入金の減額であり、歳出については、基金積立金及び諸支出金を増額するものであります。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

○黒田重利議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより議案第40号 令和6年度邑楽町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○黒田重利議長 起立全員。

よって、議案第40号は原案のとおり可決されました。

◎日程第7 議案第41号 令和6年度邑楽町後期高齢者医療特別会計補正予算
(第2号)

○黒田重利議長 日程第7、議案第41号 令和6年度邑楽町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)を議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

橋本町長。

〔橋本光規町長登壇〕

○橋本光規町長 議案第41号 令和6年度邑楽町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ111万4,000円を追加し、予算の総額を4億6,233万9,000円といたしたい次第であります。

歳入については、後期高齢者医療保険料及び諸収入の増額であり、歳出については、後期高齢者医療広域連合納付金及び諸支出金を増額するものであります。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

○黒田重利議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより議案第41号 令和6年度邑楽町後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○黒田重利議長 起立全員。

よって、議案第41号は原案のとおり可決されました。

◎日程第8 議案第42号 令和6年度邑楽町介護保険特別会計補正予算（第2号）

○黒田重利議長 日程第8、議案第42号 令和6年度邑楽町介護保険特別会計補正予算（第2号）を議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

橋本町長。

〔橋本光規町長登壇〕

○橋本光規町長 議案第42号 令和6年度邑楽町介護保険特別会計補正予算（第2号）について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ755万6,000円を追加し、予算の総額を22億8,478万4,000円といたしたい次第であります。

歳入については、国庫支出金及び財産収入の増額であり、歳出については、積立金、地域支援事業費及び予備費を増額するものであります。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

○黒田重利議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより議案第42号 令和6年度邑楽町介護保険特別会計補正予算（第2号）を採決します。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○黒田重利議長 起立全員。

よって、議案第42号は原案のとおり可決されました。

◎日程第9 議案第43号 令和6年度邑楽町公共下水道事業会計補正予算（第2号）

○黒田重利議長 日程第9、議案第43号 令和6年度邑楽町公共下水道事業会計補正予算（第2号）を議題とします。

町長から提案理由の説明を求めます。

橋本町長。

〔橋本光規町長登壇〕

○橋本光規町長 議案第43号 令和6年度邑楽町公共下水道事業会計補正予算（第2号）について、提案理由の説明を申し上げます。

今回の補正は、既定の予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額において、収入では30万7,000円を増額し、収入総額を3億7,278万1,000円とし、支出では344万8,000円を減額し、支出総額を3億2,745万2,000円とするものであります。

また、既定の予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額においては、収入では505万円を増額し、収入総額を2億9,254万1,000円とし、支出では430万円を増額し、支出総額を3億5,290万7,000円とするものであります。

収益的収入及び支出での収入については、営業収益及び営業外収益を減額し、特別利益を増額するもので、支出については営業費用及び特別損失を減額するものであります。

資本的収入及び支出での収入については、企業債及び分担金及び負担金を増額するもので、支出については建設改良費を増額するものであります。

よろしくご審議の上、ご決定賜りますようお願い申し上げます。

○黒田重利議長 これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 質疑なしと認めます。

これにて質疑を終結します。

これより討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○黒田重利議長 討論なしと認めます。

これにて討論を終結します。

これより議案第43号 令和6年度邑楽町公共下水道事業会計補正予算（第2号）を採決します。
本案は原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔起立全員〕

○黒田重利議長 起立全員。

よって、議案第43号は原案のとおり可決されました。

◎散会の宣告

○黒田重利議長 以上で本日の日程は終了しました。

明日10日は午前10時から会議を開き、一般質問を行います。

本日はこれにて散会いたします。

大変お疲れさまでした。

〔午前10時36分 散会〕